





経尿道的に前立腺の手術を受けられる方へ

様

月/日	入院日(手術前日)	手術当日(/ /)		術後1日目(/ /)	術後2日目(/ /)	術後3日目(/ /)	術後4日目~5日目(/ /)~(/ /)
経過 患者目標	安心して手術が受けられる	手術前	手術後	術後1日目 尿の性状に問題がない 感染徴候がない	術後2日目 管のつまりがない 疼痛がコントロールできる	術後3日目 日常生活の注意点について 理解ができる	術後4日目~5日目 退院できる
検査項目			疼痛のコントロールができる				
処置・治療				・採血をします。 ・回診 	・回診	・回診	・回診
薬・痛み止め	・毎日内服している薬は必ず入院時にお持ちください。		・検温(朝6時)	・検温(朝・昼・夕)	・検温(朝・昼・夕)	・検温(昼)	・検温(昼)
点滴		・午前中より点滴を 始めます。 ※点滴の前に術衣に 着替えます。 					
食事	・常食 ・夜9時以降は、絶食です。 (翌朝まで水分可です。)	・絶飲食		・朝より水分摂取可能です。 ・朝食より食事開始です。	・特に制限はありません。 		
安静度	・病院内は自由です。		・ベッド上安静です術後3時間 後からは、寝返り程度は 差し支えありません。	・朝より座れます。 ・清拭後、ベッドの周囲を歩きます。 (最初は看護師と一緒に)	・特に制限はありません。		
排泄			・膀胱内に血液が溜まらないよう 持続的に膀胱内を 洗浄しています。		・便が出にくい時は早めに伝え 下さい。	・医師の指示があれば 尿道の管を抜きます。	
清潔	・入浴が可能です。		・手術中に尿道から膀胱に 管を入れます。	・体を拭きをします。 (シャワーできるまで隔日)		・尿道の管が抜けた翌日より シャワー浴が出来ます。	
説明・指導	入院生活について説明いたします ・入院療養計画書をお渡しします ・肺塞栓症予防の評価と説明 ・手術について 医師より説明があります。 ご家族の方もお越し下さい ()月()日()時 ・手術依頼書 ・手術に必要な物品の確認 ※手術前までに準備 して下さい。	手術室には、歩行もしくは車 椅子で行きます。 ()時()分 ・ご家族の方は、手術中 病棟でお待ち下さい。	・手術の結果について、医師 より説明があります。 ・痛み、お腹の張り、 尿の管の違和感が強いとき 息苦しさなどの症状 があれば、我慢せず お知らせ下さい。 ・安静のため、手術後の面会 は最小限にして下さい。	・腹圧をかけることは避けてください。 (血尿が強くなることがあります。) 		・尿の管を抜いて、初めての 尿が出たら、看護師に お知らせください。 ・排尿時の痛みや血尿を 予防する為に水分は 多くとってください。 ・血尿が強くなったり、 尿が出にくくなった場合は お知らせください。	・排尿に問題がなければ、 退院です。 ・退院療養計画書をお渡しします。 ・再診予約券をお渡しします。

★ 状況に応じ、予定が変更することがあります。何かご質問がありましたらいつでもお問い合わせください。

富山市民病院 泌尿器科 2020年7月改定

クリニカルパスについて十分な説明を受けるとともに質問する機会を得ましたので同意します。

令和 年 月 日

署名